Creating Innovation!
KYOTO BIG DATA PLATFORM

京都ビッグデータ活用プラットフォーム
Ｒ４年度事業説明資料

京都ビッグデータ活用プラットフォーム運営協議会
（（一社）京都スマートシティ推進協議会/（公財）京都産業21 /京都府文化学術研究都市推進課）

（一社)京都スマートシティ推進協議会
Webサイト

京都を、スマートシティ実践・実用化の「先進地」に

京都ビッグデータ活用プラットフォーム

ＩＣＴ等の最新技術を用いて、都市地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、持続的に発展する新たな社会システムとイノベーションを創出し、**人が主役のスマートで安寧な社会の創出**を目指す。

KYOTO SMART CITY

京都の環境をスマートに
京都のつながりをスマートに
京都の産業をスマートに

VISION

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

スマートシティ実現を目指す京都府、企業、大学・研究機関、府民をつなぐ
産学公民のオープンイノベーションプラットフォームになること

京都ビッグデータ活用プラットフォームの概要

人が主役のスマートで安寧な社会の創出

民　府民・観光客等の参画

参加

入門編
- 生産性向上研究会
- AI・IoT活用研究会
- サイバーセキュリティセミナー

課題別ワーキンググループ例

スマートモビリティWG	スマートセキュリティ研究会（WG）	スマートアグリWG	スマート観光WG	QOL（生活の質）WG	スマートパークWG	デジタルサイネージWG	今後、スマートホテルWG、ロボットWG、スマート街区WG等を設置予定
MaaS、S&S自動運転等	最先端技術を活用した府民の安心・安全の確保に向けた取組	傾斜地農園でのスマート農業等	キャッシュレス、観光マーケティング等	生活の質の向上（介護、福祉等）	スマートライト、LPWA活用等	ホテル、タクシー配車予約、クーポン発行等	

実証実験支援

公　京都府、府内市町村、DMO、京都府観光連盟、（公財）関西文化学術研究都市推進機構、（公財）京都産業21　など
→ 社会課題解決

産　交通、物販、宿泊、IT・通信、ソフトウェア、ものづくり、金融など様々な分野の企業が多数参画
→ 新規ビジネス創出

学　「大学のまち京都」を活かし、奈良先端科学技術大学院大学、京都大学、理研AIPセンターなどが参画
→ イノベーション創出

京都ビッグデータ活用プラットフォーム

※上記団体は参画予定

オープンAPI・データ統合基盤　（※（一社）京都スマートシティ推進協議会管理・運用）の活用

多種多様なデータを収集・蓄積、

民間企業保有データ	ICTデータ						自治体保有データ
	アプリ×GPS（人流データ）	デジタルサイネージ	Wi-fi	スマートライト	環境センサー	人流カメラ	

ご提供サービス　(★＝赤字　昨年度からの変更箇所)

01

京都ビッグデータ活用プラットフォーム会議への参加

従来どおり、産学公の多様なプレーヤーが集う**京都ビッグデータ活用プラットフォーム会議**を開催し、スマートシティやIoT、ビッグデータに関する最新の情報をご提供します。

02

コミュニティ活動支援★

会員の皆様がより自由に課題感を共有し、共同で解決策を議論するなど、**組織を超えて活発なネットワーキング**を可能とする場をご提供します。

03

実証・事業化WG活動支援★

自治体から会員企業への提案募集(事業アイディア・実証実験)や、会員企業から自治体への自由な事業提案など、**課題解決に直結するWGの立ち上げをサポート**します。

04

国・府補助事業情報の積極提供／オブザーバー支援★

国や京都府が実施する補助事業の情報を事務局が収集し、**情報発信を強化**します。また、ご要望に応じて**オブザーバーとして申請・事業実施をサポート**します。

05

データ利活用の支援【※準備中】

官民データが流通する「データ流通取引市場（構築予定）」をオープンし、会員が保有するデータの流通の促進及び会員のデータ活用を支援します。

活動支援スキーム（R4年度から見直し）

ワーキング活動の位置づけを見直し、課題共有やネットワーキングを目的とした「**コミュニティ**」と、事業立ち上げに特化した「**実証・事業化WG**」を設け、**課題マッチング等、事業組成**をよりご支援します。

01 情報収集

京都ビッグデータ活用PF全体会議

専門セミナー

02 課題の共有・ネットワーキング

new

コミュニティ

会員の皆様がより自由に課題感を共有し、共同で解決策を議論するなど、組織を超えて活発なネットワーキングを可能とする場をご提供します。

課題を共有し、解決策を議論

興味のあるテーマでネットワーキング

03 事業化特化グループ形成

new

実証・事業化WG

自治体から会員企業への提案募集(事業アイディア・実証実験)や、会員企業から自治体への自由な事業提案など、課題解決に直結するWGの立ち上げをサポートします。

実証等、事業化に向けた取組を推進

国・府補助事業も活用

＜変更点＞
従来の課題別WG活動を発展的組み替え

全体スケジュール(予定)

実施メニュー	令和４年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全体会議			第10回全体会議				京都スマートシティexpo（10/6.7）				第11回全体会議	
各種セミナー			＃１			＃２			＃３		＃４	
コミュニティ		応募テーマ募集	参加者募集	コミュニティ運営(任意期間)								
実証・事業化WG	a 会員自治体から会員企業への提案募集支援（事業アイディア・フィールド実証）											
	課題/テーマ募集	参加募集/マッチング	WG（任意期間）									
	b 会員企業から会員自治体への勝手提案支援（事業アイディア・フィールド実証）											
	課題/テーマ募集	参加募集/マッチング	WG（任意期間）									
	c 会員企業間での勝手提案支援（事業アイディア、フィールド実証）											
	課題/テーマ募集	参加募集/マッチング	WG（任意期間）									
国・府補助金情報提供			情報提供			情報提供			情報提供		情報提供	

※　情報提供のタイミングは目安であり、不定期な情報発信となる場合もあります。

年会費について

会員種別	年会費(税抜)	対象者	便益
正会員（大企業）	20万円	中小企業の定義は、中小企業基本法第２条第１項の中小企業者の範囲に従う	1. 京都ビックデータ活用プラットフォーム会議への参加 2. コミュニティ活動支援 3. 実証事業化WG活動支援 4. 国・京都府補助金等情報提供 5. データ利活用支援 6. サイネージ広告を会員割引 価格でご提供
正会員（中小企業）	10万円		
正会員（小規模企業者）	3万円		
内、ベンチャー企業	1万円	開業後、3年以内	
特別会員	なし	行政機関・公共団体・非営利団体等	

※会費は年度単位です

京都ビッグデータ活用プラットフォーム
～令和３年度会員登録状況～

令和4年3月7日

区分	府内	2021新規	法人名	業種区分
大企業 30社			阪急電鉄株式会社	① 交通基盤等
	○		日本テレネット株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			日本電気株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			西日本電信電話株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			株式会社NTTドコモ	③ IT・情報通信基盤等
			株式会社スイッチスマイル	③ IT・情報通信基盤等
			株式会社セールスフォース・ドットコム	③ IT・情報通信基盤等
			アリババ株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			シスコシステムズ合同会社	③ IT・情報通信基盤等
		○	ソフトバンク株式会社	③ IT・情報通信基盤等
		○	株式会社ミライト	③ IT・情報通信基盤等
		○	ユニアデックス株式会社	③ IT・情報通信基盤等
			ジオテクノロジーズ株式会社(旧：インクリメント・ピー株式会社)	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		株式会社エスユーエス	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
			旭化成株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
			株式会社ゼンリンデータコム	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
			ダッソー・システムズ株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
			ヤマハ株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		株式会社島津製作所	⑤ ものづくり系企業
	○		三洋化成工業株式会社	⑤ ものづくり系企業
	○		星和電機株式会社	⑤ ものづくり系企業
	○		日新電機株式会社	⑤ ものづくり系企業
	○		京都信用金庫	⑥ 金融業・保険業
		○	東京海上日動火災保険株式会社	⑥ 金融業・保険業
			PwCコンサルティング合同会社	⑦ コンサルティング業
		○	塩野義製薬株式会社	⑨ 医療・介護・健康関連業
			大成建設株式会社	⑩ その他企業(他に分類されないもの)
		○	株式会社ザイマックス	⑩ その他企業(他に分類されないもの)
ベンチャー 12社	○		株式会社AZOO	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		株式会社LCNEM	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		ジルファルコンテクノロジージャパン株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		株式会社80＆Company	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		京なか株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
			マテリア・テクノロジーズ株式会社(旧：星座株式会社)	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		株式会社フラットフィールドテクノロジーズ	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
		○	株式会社eMoBi	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
		○	株式会社ジザイめっけ	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○	○	株式会社Koeeru	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○	○	株式会社ゲート・オブ・メトロポリス	⑨ 医療・介護・健康関連業
	○		アーツフォースリー合同会社	⑩ その他企業(他に分類されないもの)

区分	府内	2021新規	法人名	業種区分
中小企業 20社	○		エムケイ株式会社	① 交通基盤等
	○		株式会社DTS WEST	③ IT・情報通信基盤等
			株式会社デンソー	③ IT・情報通信基盤等
	○		株式会社アドインテ	③ IT・情報通信基盤等
		○	株式会社Review	③ IT・情報通信基盤等
		○	株式会社アクリート	③ IT・情報通信基盤等
			日本インターグラフ株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○	○	HILLTOP株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
		○	株式会社ネクイノ	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
			濱田プレス工藝株式会社	⑤ ものづくり系企業
	○		株式会社ITP(旧：石田大成社)	⑤ ものづくり系企業
	○		ミツフジ株式会社	⑤ ものづくり系企業
	○	○	佐川印刷株式会社	⑤ ものづくり系企業
	○	○	株式会社アナテック・ヤナコ	⑤ ものづくり系企業
	○		株式会社SCREENクリエイティブコミュニケーションズ	⑧ マスメディア関連業
	○		株式会社京都新聞社	⑧ マスメディア関連業
	○		医療法人知音会御池クリニック	⑨ 医療・介護・健康関連業
	○		株式会社日本サルベージサービス	⑩ その他企業(他に分類されないもの)
	○	○	株式会社デューイテクニカル	⑩ その他企業(他に分類されないもの)
	○	○	株式会社島津テクノリサーチ	⑩ その他企業(他に分類されないもの)
小規模企業 12社	○		株式会社Local24	③ IT・情報通信基盤等
		○	MODE,Inc.	③ IT・情報通信基盤等
	○	○	株式会社ヘルステック研究所	③ IT・情報通信基盤等
	○		株式会社DiO(旧：Time Age株式会社)	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○		Quon Technology株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
		○	ダブルフロンティア株式会社	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
		○	株式会社リリピア	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○	○	有限会社アシストワン	④ ソフトウェア・アプリ・サービス等
	○	○	株式会社COGNANO	⑤ ものづくり系企業
	○	○	きづきアーキテクト株式会社	⑦ コンサルティング業
		○	事業創出推進機構株式会社	⑦ コンサルティング業
	○		晶和クリエイション株式会社	⑩ その他企業(他に分類されないもの)

京都ビッグデータ活用プラットフォーム
～令和３年度会員登録状況～

特別会員 69 社

○		国立大学法人京都大学 飯山研究室	⑪ 大学・教育機関等
○		学校法人永守学園 京都先端科学大学	⑪ 大学・教育機関等
○		京都府公立大学法人 京都府立医科大学	⑪ 大学・教育機関等
○		京都府立大学	⑪ 大学・教育機関等
○		福知山公立大学 メディア情報工学研究室	⑪ 大学・教育機関等
○		福知山公立大学 地域経営学部 佐藤充研究室	⑪ 大学・教育機関等
		国立学校法人奈良先端科学技術大学院大学	⑪ 大学・教育機関等
		国立大学法人滋賀大学	⑪ 大学・教育機関等
○		学校法人瓜生山学園 京都造形芸術大学	⑪ 大学・教育機関等
○		国立大学法人京都大学 大学院 医学研究科 医療経済分野	⑪ 大学・教育機関等
○		学校法人京都薬科大学	⑪ 大学・教育機関等
○	○	学校法人京都女子学園	⑪ 大学・教育機関等
○	○	京都情報大学院大学	⑪ 大学・教育機関等
	○	学校法人芝浦工業大学	⑪ 大学・教育機関等
○	○	国立学校法人京都大学学術情報メディアセンター	⑪ 大学・教育機関等
○	○	京都大学　大学院工学研究科電気工学専攻システム創成論分野	⑪ 大学・教育機関等
○	○	京都デザイン＆テクノロジー専門学校設立準備室	⑪ 大学・教育機関等
○		国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)	⑫ 研究機関
○		一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会	⑬ 団体・NPO
○		公益財団法人京都産業21	⑬ 団体・NPO
○		一般社団法人京都府民総合交流事業団	⑬ 団体・NPO
		SoundUD推進コンソーシアム	⑬ 団体・NPO
		一般社団法人事故ゼロ・フォーラム	⑬ 団体・NPO
○		特定非営利活動法人京都・地球みらい機構	⑬ 団体・NPO
○		NPO法人さらんネット	⑬ 団体・NPO
○		公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構	⑬ 団体・NPO
○		社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会	⑬ 団体・NPO
○		一般社団法人changes	⑬ 団体・NPO
○		公益社団 法人京都府観光連盟	⑬ 団体・NPO
○		京都府茶協同組合	⑬ 団体・NPO
		一般社団法人CiP協議会	⑬ 団体・NPO
		一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会	⑬ 団体・NPO
○		一般社団法人京都知恵産業創造の森	⑬ 団体・NPO
		一般社団法人おもてなしICT協議会	⑬ 団体・NPO
○		一般社団法人森の京都地域振興社(森の京都DMO)	⑬ 団体・NPO
○		一般社団法人京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)	⑬ 団体・NPO
○		公益財団法人京都高度技術研究所(ASTEM)	⑬ 団体・NPO
○		一般社団法人京都府情報産業協会	⑬ 団体・NPO
		一般社団法人中国経済連合会	⑬ 団体・NPO
		一般社団法人データクレイドル	⑬ 団体・NPO
		NPO法人都市デザイン研究所	⑬ 団体・NPO
	○	一般社団法人　One　Smile　Foundation	⑬ 団体・NPO
	○	日本生物高分子学会	⑬ 団体・NPO
	○	一般社団法人防災減災技術開発機構	⑬ 団体・NPO
	○	NPO法人CWW	⑬ 団体・NPO
○	○	京都府ドローン普及・研究プラットフォーム	⑬ 団体・NPO
	○	災害復旧DX研究プラットフォーム	⑬ 団体・NPO
○	○	相楽東部「ひと・企業」誘致促進協議会	⑬ 団体・NPO
○	○	京都錦市場商店街振興組合	⑬ 団体・NPO
	○	一般社団法人社会デザイン協会	⑬ 団体・NPO
○	○	京都府産業廃棄物3R支援センター	⑬ 団体・NPO
○		福知山市	⑭ 行政
○		綾部市	⑭ 行政
○		宮津市	⑭ 行政
○		亀岡市	⑭ 行政
○		京田辺市	⑭ 行政
○		京丹後市	⑭ 行政
○		精華町	⑭ 行政
○		久御山町	⑭ 行政
○		与謝野町	⑭ 行政
○		独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)京都貿易情報センター	⑭ 行政
○	○	木津川市	⑭ 行政
○	○	南山城村	⑭ 行政
○	○	和束町	⑭ 行政
○	○	笠置町	⑭ 行政
○	○	城陽市	⑭ 行政
○		けいはんな記念公園管理事務所(植彌加藤造園㈱)	⑲ その他

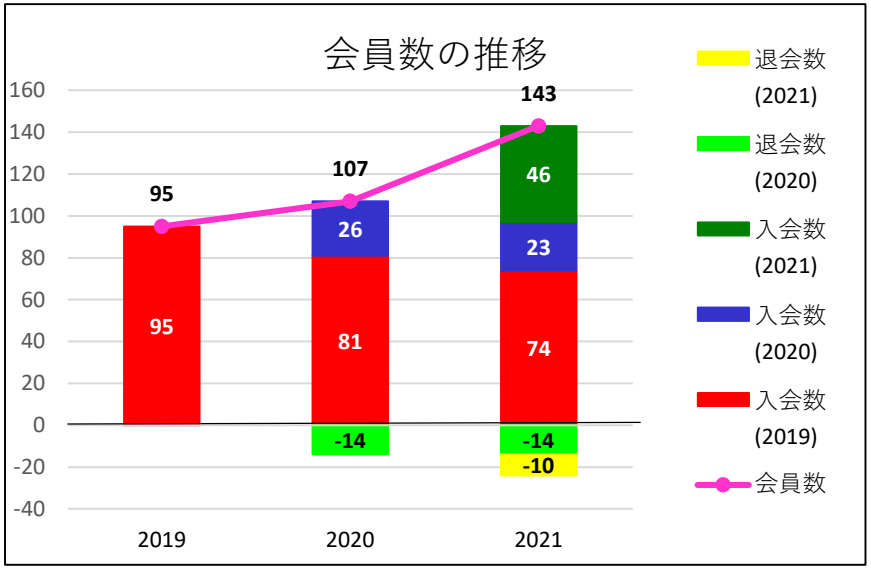
企業：74
団体：69

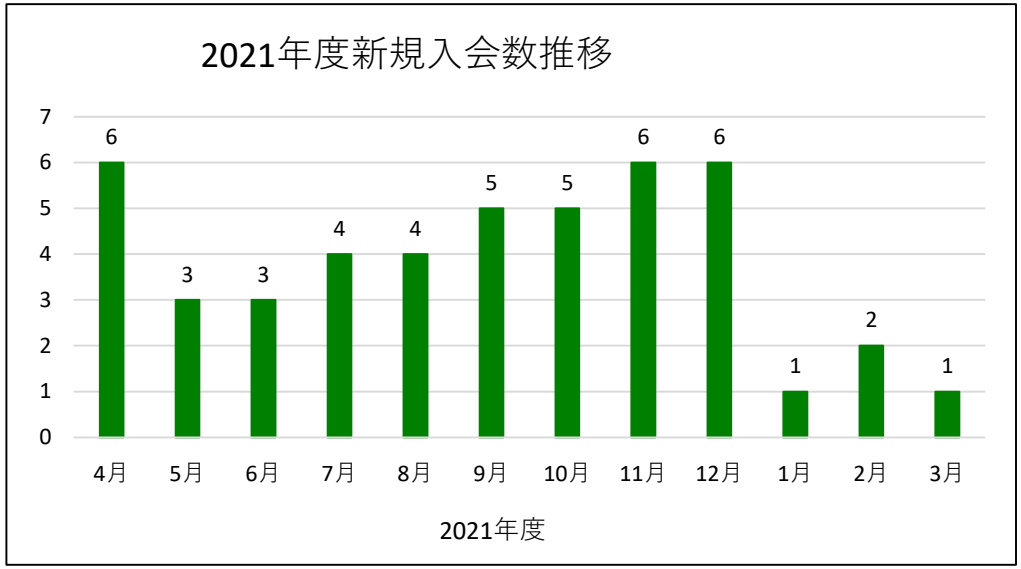
登録企業・団体数　143

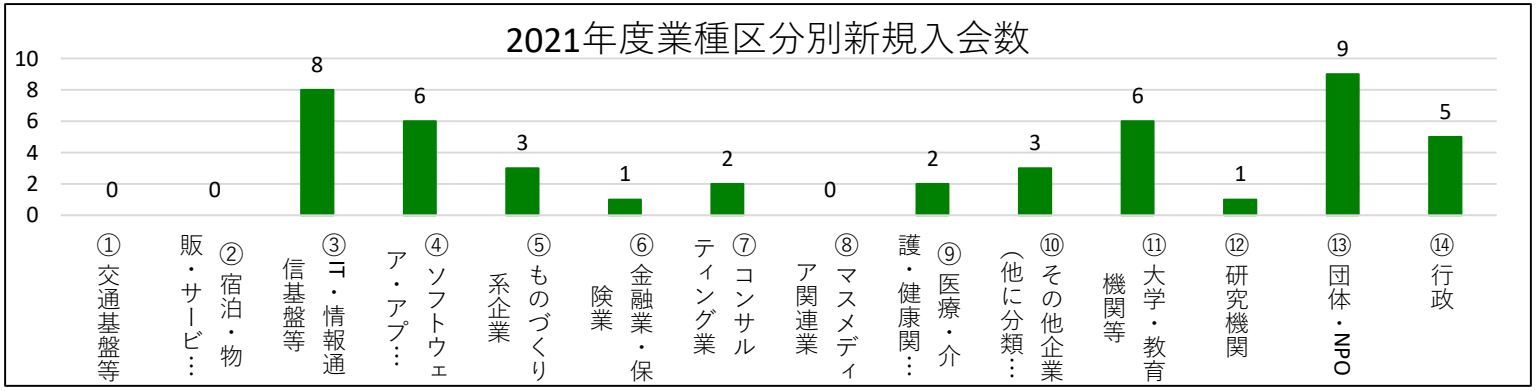
企業・団体割合　48.25%

※ 2021年度 新規入会　47企業・団体
（大企業6社、中小企業8社、小規模企業8社、ベンチャー4社、特別21団体）

会員傾向分析


会員数の推移
160
140
120
100
80
60
40
20
0
-20
-40
95
107
143
95
81
74
26
23
46
-14
-14
-10
2019
2020
2021
退会数(2021)
退会数(2020)
入会数(2021)
入会数(2020)
入会数(2019)
会員数


2021年度新規入会数推移
7
6
5
4
3
2
1
0
6
3
3
4
4
5
5
6
6
1
2
1
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
2021年度


2021年度業種区分別新規入会数
10
8
6
4
2
0
0
0
8
6
3
1
2
0
2
3
6
1
9
5
①交通基盤等
②宿泊・物販・サービス…
③IT・情報通信基盤等
④ソフトウェア・アプ…
⑤ものづくり系企業
⑥金融業・保険業
⑦コンサルティング業
⑧マスメディア関連業
⑨医療・介護・健康関…
⑩その他企業（他に分類…
⑪大学・教育機関等
⑫研究機関
⑬団体・NPO
⑭行政

活動実績
（R元年度～R３年度）

（１）京都ビッグデータ活用ＰＦ全体会議開催実績

産学公の多様なプレーヤーが集う京都ビッグデータ活用プラットフォーム会議を開催し、スマートシティやIoT、ビックデータに関する最新情報を提供。
各WGの取組のアップデートや新たな取組を共有します。

第１回
平成30年11月9日（金）

民間企業：55企業100名
大学等　：2大学8名
行政・研究機関：7団体9名
事務局　：13名
合　計　：64団体　130名

＜内容＞
人流データの紹介及び各社アイデア事例発表
＜講演者＞
Agoop柴山代表取締役社長、京都大学笠原特定講師、DTS WEST近藤氏、SOMPOホールディングD-Studio矢倉氏、handy japan岩田氏

第２回
平成30年12月26日（水）

民間企業：67企業102名
大学等　：4大学5名
行政・研究機関：18団体33名
事務局　：20名
合　計　：89団体　160名

＜内容＞
ビッグデータの活用事例及び各社コンセプト発表、パネルセッション
＜講演者＞
京都大学佐藤特定准教授、SOMPOホールディングス中林氏、NTTドコモ瀬戸口氏、Gyrfalcon Technology Japan西口氏・吉居氏、奈良先端科学技術大学中村教授

第３回
平成31年３月４日（火）

民間企業：63企業93名
大学等　：3大学3名
行政・研究機関：13団体27名
事務局　：16名
合　計　：79団体　139名

＜内容＞
一社事業及び提供サービス説明、観光実証等の事例紹介
＜講演者＞
伊藤忠テクノソリューションズ新田氏、晶和クリエイション久世代表取締役社長、奈良先端科学技術大学中村教授、SOMPOホールディングス中林氏、京都府データサイエンスラボ東氏、フリックケア工藤氏、京都市産業観光局楢山氏

第４回
令和元年７月８日（月）

民間企業：57企業88名
大学等　：3大学3名
行政・研究機関：17団体56名
事務局　：17名
合　計　：77団体　164名

＜内容＞
課題別WGの説明
＜講演者＞
シンク・アンド・アクト、スイッチスマイル、府流通ブランド戦略課、府文化学術研究都市推進課、府観光企画室、府警本部警務課治安総合対策室、けいはんな記念公園、京都聴覚言語障害者福祉協会

（１）京都ビッグデータ活用ＰＦ全体会議開催実績

第５回（WEB）
令和２年７月16日（金）

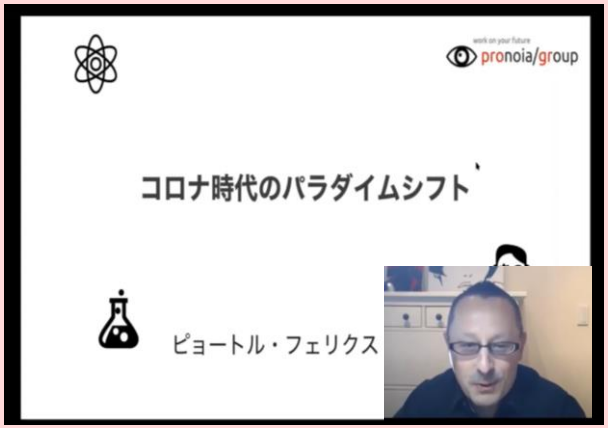
○**基調講演**
「ウィズ/ポストコロナ社会におけるスマートシティ戦略とは」
日本総研リサーチ・コンサルティング部門
プリンシパル　東氏

○**スマート街区WGについて**
・大成建設 エネルギー本部ZEB・スマートコミュニティ部　部長　小林氏
・京都リサーチパーク　常務取締役　水野氏

○**スマートアグリWGについて**
京都府農林水産技術センター茶業研究所主任　下司氏

参加者：108名

第6回（WEB ）
令和２年12月16日（水）



○**基調講演**
「コロナ時代のパラダイムシフト」
ピョートル・フェリクス・グジバチ　氏
（プロノイア・グループ　ＣＥＯ）

○**会員企業プレゼン**
ミツフジ（ウェアラブルデバイス）
ＬＣＮＥＭ（ブロックチェーン）
日本インターグラフ（データ可視化）

○**京都府スーパシティ事業者アイデア等募集**

参加者：60名

第7回（WEB）
令和３年３月18日（木）

○**特別パネルセッション**
「けいはんな学研都市から考えるスマートシティの未来」
<登壇者>
京都府　山下副知事
大阪府四條畷市　東市長
奈良県生駒市　小紫市長
<ファシリテート>
INDUSTRIAL-X　代表取締役　八子氏

○**Ｒ２年度活動報告、今後について**

参加者：121名

（１）京都ビッグデータ活用ＰＦ全体会議開催実績

第８回（WEB）
～令和３年７月15日（木）～

○特別講演
「見え始めた近未来の新市場 空間×ヘルスケア2030～
健康で幸福な人生100年時代を実現する街づくり～」
日経BP 総合研究所 戦略企画部長 高橋 博樹氏
○けいはんなスーパーシティ
○今年度のトピックス
（スマート街区、地域課題WG、データ活用ほか）

参加者：114名

第９回（WEB ）
～令和4年3月25日（金）～

○特別講演
「競争から共創へ、インクルーシブなデジタル社会を目指して」
元シスコシステムズ　代表執行役員会長　鈴木　和洋氏
○令和３年度の活動報告について
・事務局から報告（会員状況、セミナー開催実績等）
・各WGから報告（スマート街区WG、データ流通加速化WG、感染症対策SCP_WG、地域課題WG、Disease X感染症対策WG）
○令和４年度の活動方針について

参加者：９１名

（２）課題別ワーキンググループ概要

スマートセキュリティ研究会

スマート資源循環WG

スマートアグリWG

地域課題WG

スマート観光WG

スマート街区WG

スマートモビリティWG

QOL（生活の質）WG

スマートパークWG

その他WG（随時発足）

デジタルサイネージ活用WG

DiseaseX感染症対策WG

感染症対策SCP_WG

データ流通加速化WG

人が主役のスマートで安寧な社会の創出

課題とシーズのマッチングや会員間のアライアンスを支援し、社会課題の解決や新事業の創発につなげる

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

ニーズに応じて、プラットフォーム会員等が各種WGに参加。WGを通して、課題とシーズのマッチングやネットワーキングを支援し、個別プロジェクトの創発を目指す。BtoBやBtoGのマッチングを生み出すため、グループディスカッション等も実施。

第１回スマートモビリティWG
令和元年11月25日（月）

＜講演者＞
亀岡市仲山副市長、ゼンリンデータコム金城氏、事故ゼロフォーラム三浦氏、運輸デジタルビジネス協議会小島氏

82名（企業等27社 42名、他大学行政等）

第１回スマート観光WG
令和元年12月25日（水）

＜講演者＞
綿善・京都ホステル禅、府政策企画部　企画参事付田淵参事、京都プラザホテルズ清水社長、MKタクシー田中部長

58名（企業等23社 26名、他大学行政等）

第１回デジタルサイネージ活用WG
令和元年12月25日（水）

＜講演者＞
精華町藤本氏、（一社）changes　KATSU氏、シスコシステム三村氏、京都造形大石鍋准教授、アドリンク上治社長、TImeAge正木氏、スイッチスマイル高田氏

56名（企業等20社　22名、他大学行政等）

第１回スマートセキュリティ研究会
令和2年2月3日（月）

＜講演者＞
府警警務課治安総合対策室中久保室長、80&Company堀池社長、ゼンリンデータコム金城氏、博報堂 R＆Dセンター CMP推進局 2G信川氏

51名（企業等15社 20名、他大学行政等）

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

第１回地域課題WG（WEB）
～令和２年12月16日（水）～

<アジェンダ>
○地域課題WGについて（事務局）
○先進事例紹介（舞鶴SDGsナレッジクラブMBM）
○地域の課題解決に向けたアプローチ意見交換
（福知山市、舞鶴市、綾部市、京田辺市、木津川市）
○今後の進め方について（事務局）　参加者：42名

先進事例紹介

資料2－1

地域課題WGの概要について

<目的>

地域の人口基盤が縮小する中で、住民の暮らしや地域経済活動が持続的に発展する新しい成長モデルを創発することを目的とする。持続可能な地域基盤構築に向けた地元民産学官の連携の在り方、AI/IoTや低炭素技術、バイオテクノロジーなど最新の科学技術の利活用、温故知新の地元づくりに挑戦する。

<イメージ>

市町村からの自発的なアクション（地元民産学官）
→ 地元関係者と検討開始（地元民産学官）
→ 組成
→ 地域課題WG
・地元関係者（民産学官）が一体となり、地元の課題解決に向け、意見交換・議論する場を設定。
・様々な視点で解決方策を検討し、持続可能な地域基盤を構築。
必要に応じて有識者セミナー（input）
ワークショップ（output）

議論の様子

➢ **現在、地域の課題解決に向け、先進事例の共有と意見交換を実施し、現在ＷＧ組成を検討中**

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

第2回地域課題WG（WEB）
～令和３年10月28日（木）～

<アジェンダ>
○地域課題WG概要説明・イントロダクション
京都スマートシティ推進協議会　澤田理事
○令和２年度社会課題解決PJ事業補助金採択者取組発表
・「営農のDX化を通じた農産物ブランドチーム支援事業」
エイノーズ株式会社　代表取締役　泉　貴仁　氏
・「京都 No.1 の社会事業家集団を目指して」
グリーンゲージ株式会社　代表取締役　伊澤　慎一　氏
・「妊婦特化型体調・生活管理サービスの開発」
株式会社Famileaf　代表取締役兼CEO　吉川　健太郎　氏
○パネルディスカッション

参加者：31名

➢ 社会課題解決PJ補助金採択事業者から、各社の先進事例をもとに、どのように課題解決型のサービスを生み出すのか、考え方や進め方などを意見交換

第3回地域課題WG（WEB）
～令和４年２月２日（火）～

<アジェンダ>
○「宮津市の持続可能なまちづくりに向けた活動」
宮津市市民環境部　市民環境課長兼SDGs統括課長　廣瀬　政夫　氏
<クロストーク>「未来都市構想におけるデジタル活用の可能性」
○「京都府相楽東部地域が抱える地域問題等について」
相楽東部未来づくりセンター　副センター長　山本　勇人　氏
○「和束町の宇治茶業における課題解決手法」
（株）XBorder Innovations　共同創業者　中嶋　淳策　氏
<クロストーク>「相楽東部地域の課題解決に向けて」
※ファシリテート：（一社）京都スマートシティ推進協議会　澤田理事

参加者：53名

➢ 宮津市、相楽東部地域の課題解決をテーマに既存施策の共有や解決手法について意見交換

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

第１回スマート街区WG（WEB）
～令和３年１月19日（火）～

<アジェンダ>

○スマート街区WGの概要について（事務局）

○イントロダクション

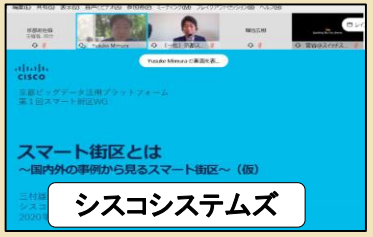
・「スマート街区の海外事例」シスコシステムズ※アドバイザリーボード

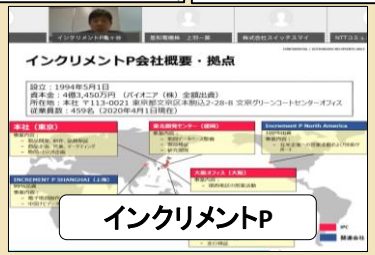
・「データ基盤活用」NTTコミュニケーション※アドバイザリーボード

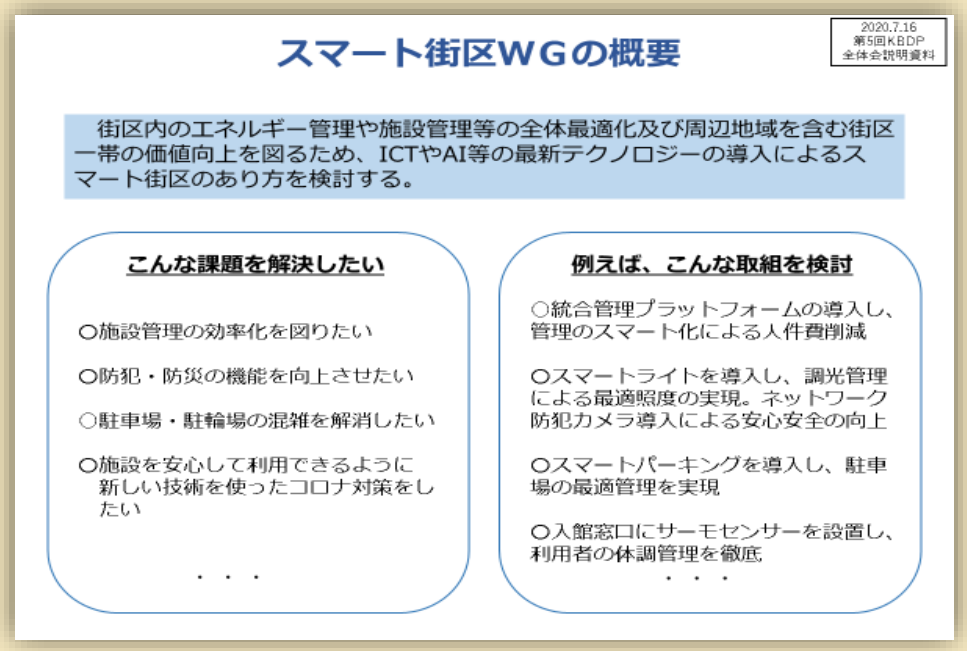
○企業提案プレゼン

・旭化成（CO2センサー）・スイッチスマイル（ビーコン）
星和電機（スマート街路灯）、インクリメントP（地図ソリューション）
80&Company（QR決裁）

○プロジェクト実施に係る各種補助金紹介（事務局）　**参加者：59名**







- **現在、提案各社と個別ヒアリングを重ね、京都リサーチパークをフィールドに具体的な実証事業を検討中、第２回WGも4月に計画中。**

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

第２回スマート街区WG（WEB）
～令和3年9月28日（火）～

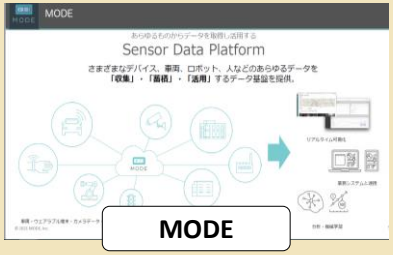
<アジェンダ>

○スマート街区WGの概要について（事務局）
○第1期スマート街区PJの進捗共有
NTTコミュニケーションズ※アドバイザリーボード
○第2期企業提案プレゼン
・ミライト（混雑状況可視化）・eMobi（電動トゥクトゥク）
One Smile Foundation（KPR幸福度可視化）、
MODE（データ活用による施設管理）
○今後のスケジュール（事務局）

参加者：66名

ミライト

One Smile Foundation



MODE

eMobi

スマート街区をテーマに実施したいアイデアを募集します。想定フィールドは京都リサーチパーク（KRP）地区とします。企業間連携によるシナジーの発揮・共同の価値創出を実現します。

第２期提案企業を募集します！

- **令和3年1月に第1回スマート街区WGを開催し、京都リサーチパーク及び第１期参画企業7社が連携し、共同で実証実験を実施中（7月～）。**
- **さらなる企業のアイデアを募るため、第2回WGを開催し、第２期参画企業を募集し、4社が新たに参画。企業間連携によるシナジーの発揮・共同の価値創出を目指す。**

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

第１回スマート資源循環WG（WEB）
～令和３年３月８日（月）～

<アジェンダ>

○スマート資源循環WGの概要及び補助金紹介（府循環型社会推進課）

○イントロダクション

・「プラスチックリサイクルの現状や課題及び先進事例紹介」シンクアンドアクト

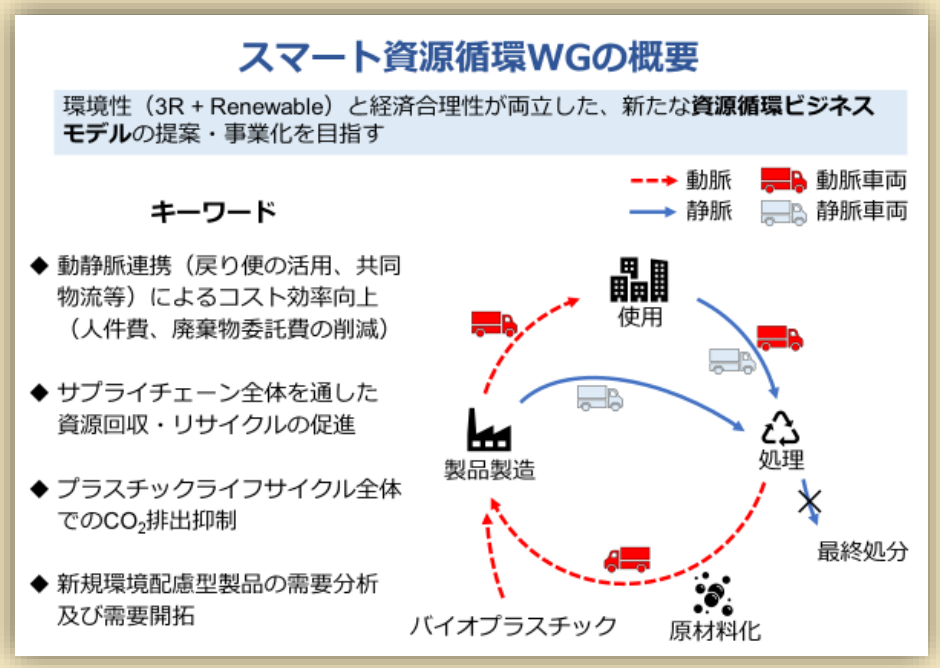
・「IoTセンサーを活用した廃プラスチック回収システムの構築」島津製作所

○企業提案プレゼン

・「アップサイクル用樹脂改質剤を活用した資源循環について」三洋化成工業

・「Gomy（ゴミー）漂着ごみを回収して街のチカラに、ポイント還元型ごみ拾いサービス」星座

参加者：47名



➢ **現在、提案企業及び関心ある企業と担当課が個別ヒアリング中。R3年度の補助金獲得に向けて、個別プロジェクト化を目指す**

（２）課題別ワーキンググループ開催実績

第１回QOL（生活の質）WG（WEB）
～令和３年３月８日（月）～

<アジェンダ>

○ＱＯＬ（生活の質）WGの概要について（事務局）
○イントロダクション
「バイタルデータの活用によるスマートヘルス社会」ミツフジ
　事例「前田建設のhamon利用について」前田建設工業
　事例「バイタルデータを活用した事業展開によるスマートウエアの価値拡大」豊島
　事例「働く女性のためのウェアラブル」プロジェクト」PeachAviation
○連携事業プレゼン
【京都ビッグデータ活用ＰＦ×ミツフジ㈱共同ＰＪ】
「バイタルデータを活用したオープンイノベーション事業」 **参加者：53名**

ミツフジ

Peach Aviation

前田建設工業

豊島

第1回ＱＯＬ（生活の質）WGの概要

<今回のテーマ>

バイタルデータの活用によるスマートヘルス社会の実現

<概要>

ミツフジ株式会社が京都府及び京都北部２市２町と連携して、地域住民のバイタルデータを取得する実証実験を実施（2020年）。取得データをＰＦ会員に有償で提供予定。これらのデータを活用した新たな健康増進施策の創出や地域の健康経営の促進に向けた検討を行う。

<スキーム>

- ✓ ミツフジとのタイアップ企業はミツフジが京都北部で実証実験を通じて取得予定の地域住民の生体情報※（個人情報なし）の活用が可能
- ✓ 参画企業は地域住民の生体情報を活用して、自社の事業開発・サービス開発に取組むことができる

※生体情報
- ミツフジは京都北部において地域住民のバイタルデータを24時間一定期間（2か月程度を想定）にわたり取得する予定である。（サンプル数は300~500程度）
- 取得したデータは大学等で分析・アルゴリズム開発を行う予定である

MITSUFUJI

➢ **現在、バイタルデータの会員提供価格及び提供スキームを調整中。4月中にサービスインを目指し、関係者協議中。**

（２）課題別ワーキンググループ開催実績

第１回データ流通加速化WG（WEB）
～令和４年１月26日（水）～

<アジェンダ>
○講演「脱炭素社会で求められるデータ利活用」
　東京都市大学大学院環境情報学研究科 研究科長 教授 伊坪 徳宏氏
○先駆的事例紹介
（１）「中小企業としてCO2の見える化に取り組むこと」
　　（株）ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ　SDGs推進部　佐々木　大喜氏
（２）「中小企業の経理部視点でのCO2の見える化とは」
　　（株）ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ　総務経理部　横澤　康晴氏
（３）「京都の一企業としてCO2見える化システム開発に取り組むこと」
　　シンク・アンド・アクト（株）先進技術ビジネス創出部長　中峯　良介氏
○クロストーク
　テーマ「脱炭素社会に向けた自社のSDGs推進とデータ利活用の好循環」

参加者：37名

- 先進事例を共有し、データに基づく社会課題の解決や新規ビジネス創出を図る方策を検討

第２回データ流通加速化WG（WEB）
～令和４年2月22日（火）～

<アジェンダ>
○基調講演「データ駆動型社会の実現を目指して」
　奈良先端科学技術大学院大学　先端科学技術研究科
　ユビキタスコンピューティングシステム研究室　准教授　諏訪 博彦氏
○データ活用に関する取組紹介
「民間データの利活用に向けて」
　ソフトバンク（株）ソリューションエンジニアリング本部 担当部長　東谷 次郎氏
「行政データの利活用に向けて」
　京都府 政策企画部 デジタル政策推進課 主査　小林 尭史氏
「IoT等の実証データ活用に向けて」
　シンク・アンド・アクト(株) 代表取締役　伊澤 慎一氏

参加者：52名

- 官民が持つビッグデータの有用性や流通が
- 加速するためのアプローチ等について意見交換

（2）課題別ワーキンググループ開催実績

第１回感染症対策SCP_WG（対面）～令和３年10月28日（木）～

<アジェンダ>
○第１部：基調講演
「COVID 19 感染症と今後の見通し～医学の視点から～」京都府立医科大学 学長 竹中 洋 氏
〇第2部：パネルセッション
Ⅰ．WG からのドラフト提案
「バブル陰性者空間がもたらすSCP・BCP の世界」及び「スモールバブル体験」
（一社）防災減災技術開発機構 代表理事 勝田 芳史氏
Ⅱ．有識者からのパネル講演
1「社会活動に向けた PCR 検査の意義 」豊橋技術科学大学 名誉教授（微生物生態学） 平石 明氏
2「BCP と労働者～法的観点から 」獨協大学 特任教授(法社会学) 嶋津 格氏
Ⅲ．フリーディスカッション「“スモールバブル陰性者空間” の可能性について」

参加者：31名

第２回感染症対策SCP_WG（ハイブリッド）～令和４年1月20日（火）～

<アジェンダ>
〇第1部：講演会
基調講演１ 「各種検査に関するトピックス～バブル空間の構築とその持続性を検討する～」
滋賀医科大学名誉教授（臨床検査医学）岡部 英俊氏
基調講演２「3密見える化ソリューションのご紹介～CO2センサを用いた換気状況の見える化～」
旭化成(株) マーケティング＆イノベーション本部 事業・企画統括部 白倉 弘章氏
〇第2部：意見交換会
(１)「“スモールバブル”による感染症対策のイメージの共有」（株）テクノプロ テクノプロ・R&D社 鈴木 雅之氏
(２)「フィールドワーク活動進捗報告とその活動に基づいた受入条件（テンプレート）」（一社）防災減災技術開発機構代表理事 勝田 芳史氏
(３)フリーディスカッション

参加者：23名

第３回感染症対策SCP_WG（ハイブリッド）～令和４年３月15日（火）～

<アジェンダ>
〇第1部：講演会
基調講演１ 「新型コロナから新興感染症への展望～最新検査技術のフル活用と社会活動～」京都府立医科大学 学長 竹中 洋氏
基調講演２ 「コロナ禍で見えた日独の感染症対策とコミュニティ」ドイツ在住ジャーナリスト 高松 平蔵氏（オンライン参加）
〇第2部：パネルディスカッション
(１)「WGからの提言（株）テクノプロ テクノプロ・R&D社 鈴木 雅之氏
(２)「COVID-19_ASK（検査結果・ワクチン接種情報 確認システム）の役割について」
(３)パネルディスカッション
・府立医科大学竹中氏・獨協大学特任教授嶋津氏・ドイツ在住ジャーナリスト高松氏・京都錦市場商店街振興組合事務長清水氏
㈱村田製作所 技術・事業開発本部 Pifaa事業推進課シニアマネージャー 今川 氏

参加者：45名

➢ コロナ渦において、経済・社会活動を維持するために、ワクチン接種・各検査証明を活用し、安心・安全なスモールバブルを形成する。

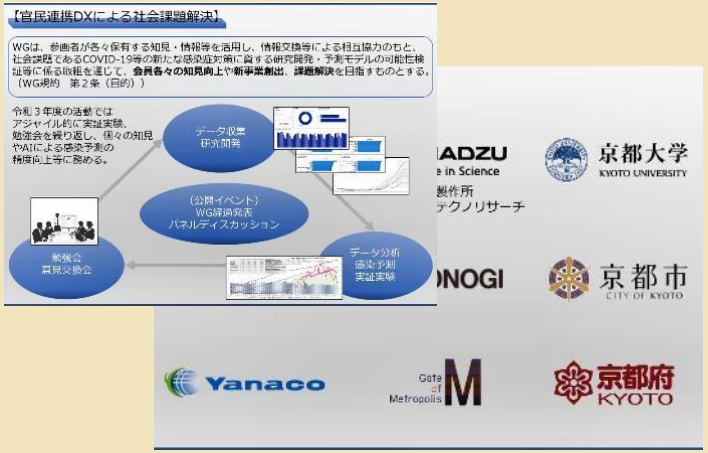
（2）課題別ワーキンググループ開催実績

日本唯一の「人流やCO2濃度などの地上データ」×「下水疫学データ」×「デジタル等専門技術」を融合したX-TECHの産学官連携ＷＧ。感染症対策におけるDXを目指す。

「Disease X感染症対策WG」発足記念フォーラム（WEB）
～令和３年10月７日（木）～

<アジェンダ>
○Disease X ワーキンググループ概要説明
　政策企画部　企画参事　吉岡 信吾氏（WG事務局長）
○基調講演①
「新型コロナへの挑戦-産官学連携によるシオノギ流DX推進と社会課題への取組み-」
　塩野義製薬㈱　DX推進本部 デジタルインテリジェンス部長　小林 博幸氏
○基調講演②
「研究段階から社会実装に向けて動き始めた下水疫学を使った新型コロナサーベイランス」京都大学 名誉教授　田中 宏明氏

参加者：96名



内閣官房の「ポストコロナ時代の実現に向けた主要技術の実証・導入に係る事業企画」に採択

- WG活動実施（※非公開）
- 計4回実施

➢ **COVID-19等の新たな感染症対策に資する研究開発・予測モデルの可能性検証等に係る取組を通じて、会員各々の知見向上や新事業創出、課題解決を目指す。**

「Disease X感染症対策WG」公開セミナー（ハイブリッド）
～令和４年２月28日（月）～

<アジェンダ>
（１）基調講演「新型コロナへの挑戦～下水疫学調査の活用～」
　　(株)AdvanSentinel 今井雅之氏、塩野義製薬(株) 岡田和也氏
（２）パネルディスカッション「DXが導く感染対策の未来」
　　（コーディネーター）
　　・京都コンピューターシステム事業協同組合（KCA）理事長 桂田 佳代子氏
　　（パネリスト）
　　・(株)島津テクノリサーチ 副事業部長兼分析研究センター長　八十島 誠氏
　　・(株)AdvanSentinel 取締役副社長（塩野義製薬(株) DX推進本部
　　　デジタルインテリジェンス部専任課長）　今井 雅之氏
　　・(株)アドインテ 執行役員　荒川 邦雄氏
　　・京都大学名誉教授　田中 宏明氏
　　・京都府政策企画部副部長（CIO）西村 敏弘氏

参加者：150名

➢ **世界初の下水抗原検査および自動化IoT 試作機の開発の成果報告や未来への展望についてパネルディスカッションを実施**

（３）個別プロジェクト実績（旭化成）

旭化成（株）が新しく開発した新型コロナウイルスの３密対策ソリューション（CO２センサー、環境モニターシステム、表面殺菌用ＵＶＣ ＬＥＤ照射器）の実証実験を支援。

実証実験１

京田辺市

期間：６月２３日（火）～9月２５日（金）
場所：京田辺市役所2階市民年金窓口
内容：密閉状況を把握するため、CO2センサでCO2濃度を測定。密集密接状況を把握できるライブカメラで混雑具合を配信。カメラ画像を輪郭線画像に加工するプライバシー保護加工技術で個人情報を保護。

実証実験２

精華町

期間：８月１８日（火）～１９日（水）
場所：精華町役場庁舎２階総合窓口
内容：ウイルス殺菌用ＵＶＣ ＬＥＤ照射器をマイナンバーブース端末、証明書発行用端末に設置。表面殺菌を行う実証実験。公共施設では全国初の試み。

図１：UVC LED照射ユニット
図２：マイナンバーブース端末　　図３：証明書発行端末

実証実験３

嵯峨野観光鉄道株式会社
Sagano Scenic Railway Co.,Ltd.

期間：９月～１２月
場所：トロッコ嵯峨駅コンコース
内容：環境センサを用いたCO2濃度モニタリング。CO2濃度を適切に維持管理し、対策を含め状況を可視化することで、利用者に安心感を持たせつつ、集客を進めることが可能なツールか検証。

（3）個別プロジェクト実績（NTTcom他）

京都リサーチパーク地区を仮想エリアとし、街区内のエネルギー管理や施設管理等の全体最適化及び周辺地域を含む街区一帯の価値向上を図るため、スマート街区のあり方を検討中。提案各社の企業間連携によるシナジーの発揮及びコラボレーションによる事業創出を目指す。

R3年7月～：第１期実証実験中（計7社）

CO₂濃度やコロナ禍の人流

街の利便性向上へ情報収集

KRPで実験開始

「スマート街区」モデル提案

2021年8月20日京都新聞

サイネージ
（4号館）

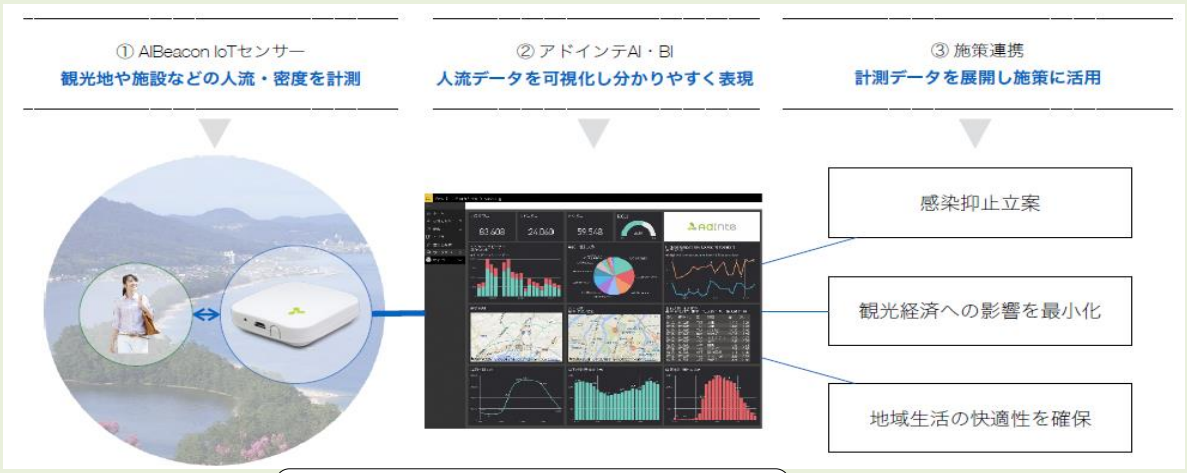
CO2センサー
（10か所）

ビーコン
（28ヵ所）

R4年：第2期実証実験へ

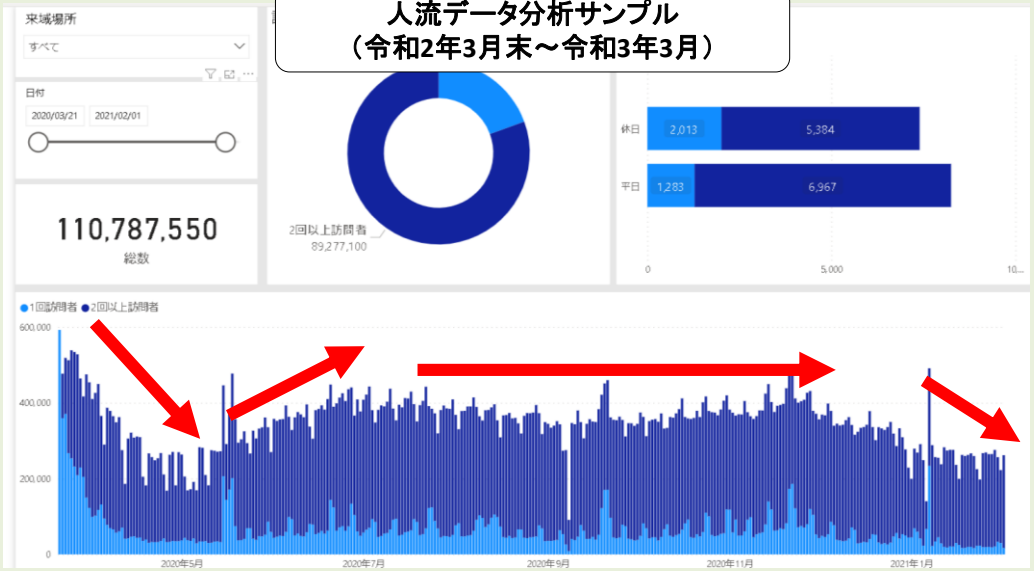
（3）個別プロジェクト実績（アドインテ）

コロナウイルスの感染拡大を防止するため、AIビーコンから収集された人流データを活用し、災害時の人流把握･分析等に取り組むとともに、コロナ終息に伴う経済回復期の観光施策を効果的に行うために、観光客等の人流推移を分析する。



分析結果をサイネージやHPに定期掲載

人流データ分析サンプル
（令和2年3月末～令和3年3月）

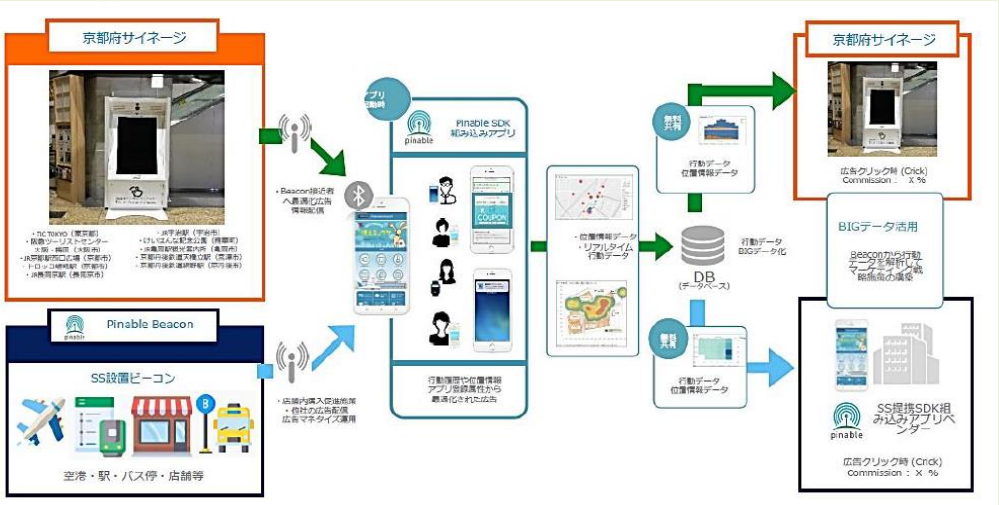


＜府域設置拠点：45カ所＞

京都駅周辺、四条烏丸周辺、四条河原町周辺、四条寺町周辺、四条大宮周辺、西院周辺、東大路四条周辺、北大路周辺、北野白梅町周辺、太秦映画村周辺、清水寺周辺、伏見稲荷大社周辺、伏見大手筋商店街東、イオンモール京都桂川周辺、海の駅「シルクのまちかや」周辺、伊根浦公園周辺、天橋立笠松公園周辺、網野駅周辺、丹後ちりめん歴史館周辺、道の駅「丹後王国食のみやこ」周辺、天橋立駅周辺、道の駅「海の京都宮津」周辺、道の駅「舞鶴とれとれセンター」周辺、福知山城周辺、あやべ温泉周辺、あやべ特産館周辺、道の駅「和なごみ」周辺、日吉ダム周辺、道の駅「京丹波味夢の里」周辺、亀岡駅周辺。アサヒビール大山崎山荘美術館周辺、平等院周辺、宇治橋橋詰、笠置駅周辺、ロゴスランド周辺、笠置キャンプ場周辺、新田辺駅周辺、宗円交遊庵やんたん周辺、石清水八幡宮周辺、道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」周辺、和束茶カフェ周辺、新祝園駅周辺、けいはんなプラザ、けいはんな記念公園、宇治駅周辺

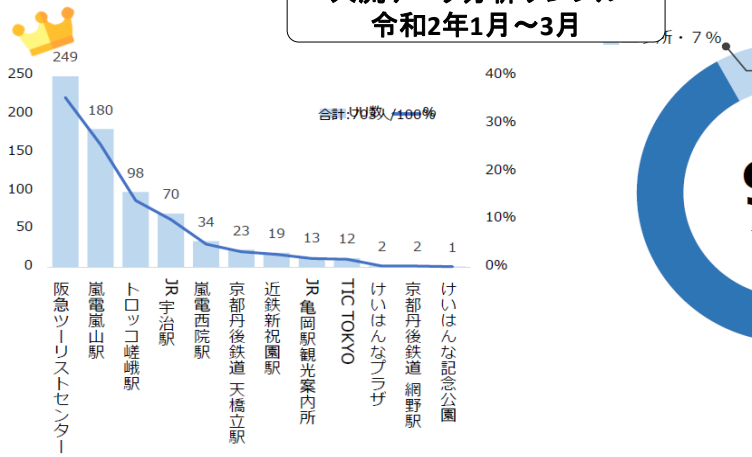
（3）個別プロジェクト実績（スイッチスマイル）

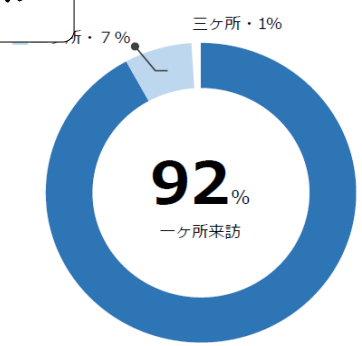
京都府域に設置するデジタルサイネージにビーコンを設置。サイネージ間の利用者の導線や利用頻度を分析。ビーコンを設置することで、広告配信など可能。



ビーコン設置の様子

人流データ分析サンプル
令和2年1月～3月





接触人数が一番多いのは阪急ツーリストセンターと嵐山駅。
接触データは九割が一ヶ所であった。

- 阪急ツーリストセンター 大阪・梅田：1個
- 近鉄新祝園駅：1個
- けいはんな記念公園：1個
- けいはんなプラザ：1個
- JR宇治駅：1個
- トロッコ嵯峨駅：1個
- JR亀岡駅観光案内所：1個
- 嵐電嵐山駅：1個
- 嵐電西院駅：1個
- 京都丹後鉄道 網野駅：1個
- 京都丹後鉄道 天橋立駅：1個
- TIC TOKYO：1個

京都府サイネージビーコン数合計12個

（3）個別プロジェクト実績（ソフトバンク）

PF会員企業等が保有するビッグデータをサンプルデータ（インクリメントP、アドインテ等）として収集。京都ビッグデータ活用プラットフォームを通じて事例化を行い、データ流通及び利活用が　加速するモデルスキームを検討。次年度はデータ流通取引市場の構築を目指す。

- **データ流通加速化モデルを検討**
- **マッチングスキームの検討**

- **複数データの掛け合わせによる事業創発イメージを可視化**
- **データ利活用の規約を整備**

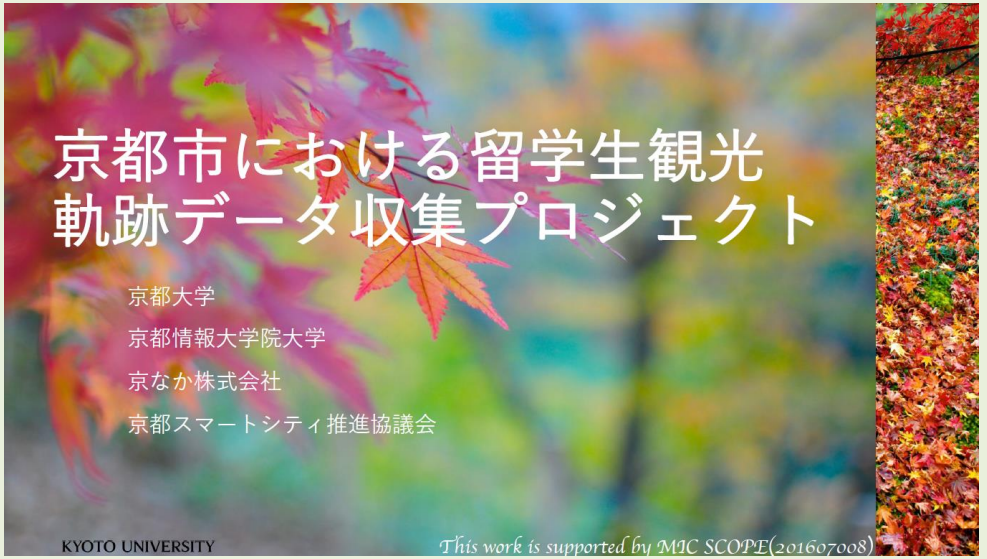
（3）個別プロジェクト実績（京都大学他）

京都大学、京都情報大学院大学、京なか㈱、京都スマートシティ推進協議会が共同で、京都市の留学生観光軌跡データ収集プロジェクトを実施。ウィズコロナ・ポストコロナの観光のあり方とその支援技術を研究開発を行うため、観光客のデータを収集・分析。

●コロナ禍で甚大な影響を受ける観光サービスのデジタル化の展開への寄与の観点で、旅行者の旅行行動に関する基礎的データの収集および仮説検証、機械学習などでのモデル化を行う。その基本情報を得るため、本実験では参加者が旅行者データを取得するためのモニターとして参加。（今年に来日した京都市在住の留学生などの外国人を対象に調査を実施。21組：計40名）

以下データを収集し、研究に活用。
- ●実験中の位置情報(緯度経度、高度、速度)
  および端末の加速度情報
- ●実験に参加された方の基本的属性(年代、性別)
- ●実験の事前、事後調査(アンケート)

＜主な意見＞
・観光ルートの案内システムの多くは，ルートの最適化に着目しているものが多いが，参拝料や交通費などの金銭的なコストに対する考慮が不十分である。ミニパッケージツアーが有効かという意見があった。
・コロナ前の観光客の軌跡と比べて，観光客の移動手段の種類が増えたことや，それぞれの観光地での滞在時間が短くなったことが分かった。ウィズコロナにおける観光客の数が減ったため，交通手段をより柔軟に選択できることや観光地内の移動や観光もスムーズに行えたと考えられる。



他取組（アライアンス等）

○京都スマートシティエキスポ2021でスタートップピッチコンテストを実施（R3年11月）。「観光」、「環境・エネルギー」をテーマに、安心・安全・超快適な新時代の京都を共に実現するスタートアップ企業を募集。全国から48社の応募があり、アルティマトラスト（株）及び鈴田峠農園（有）の2社が最優秀提案に採択。今後、PFで活動予定。

○府観光連盟「京都観光チャレンジ事業」公募にPF会員の３企業が採択（R3年11月）

・（株） AZOO ：宿泊口コミレビューの分析によるマーケティング戦略策定
・京なか（株）：ＡＩを活用した観光地図の開発
・ソフトバンク（株）/アドインテ（株）：
観光地のリアルなＶＲ体験、人流分析とクーポン配布による回遊インセンティブの付与

○府災害対策課の実施する「避難誘導プラットフォーム企業意見交換会」にPF会員が多数参加。災害時のスマホアプリ等による避難誘導を実現するため、それらの仕組みを検討。

＜参加企業＞第1回R3年9月13日/第2回R3年10月13日
ゼンリンデータコム・ダッソー・システムズ、NTTコミュニケーションズ、奈良先端大、防災減災技術開発機構、DTSWEST、インクリメントP、ソフトバンク、星和電機・京都聴覚言語障害者福祉協会、日本電気、京都大学、アクリート

○京都ビッグデータ活用プラットフォームが保有するデジタルサイネージのタッチデータを京都情報大学院大学に提供し分析。それらを用いて、論文を作成し、論文発表や研究発表会を行うことで、その分析結果を広くアピールする。

【専門セミナー】サイバーセキュリティセミナー開催実績

PwCコンサルティング社の協力のもと、スマートシティ化を推進する上で必須であるサイバーセキュリティ対策やプライバシー保護の重要性について理解を高める。

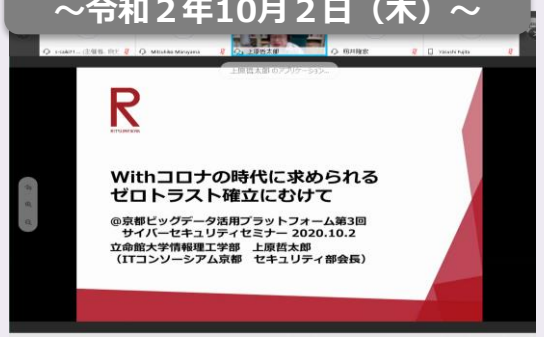
第１回（対面）
～令和２年２月３日（月）～

「海外におけるスマートシティ×デジタルリスク」
慶應義塾大学環境情報学部 手塚教授ほか講演
参加者：48名

第２回（WEB）
～令和２年６月11日（木）～

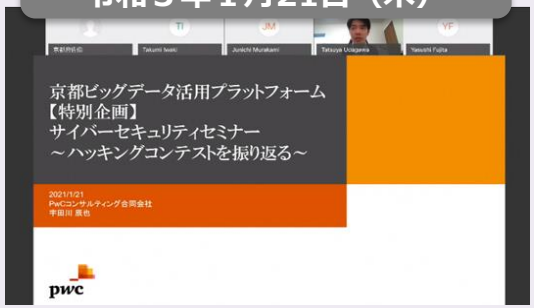
「改正法案などから考えるプライバシーリスク」
TMI総合法律事務所　大井氏ほか講演
参加者：65名

第３回（WEB）
～令和２年10月２日（木）～



「Withコロナ時代に求められるゼロトラスト」
立命館大学情報理工学部　上原教授ほか講演
参加者：37名

特別企画（WEB）
～令和３年１月21日（木）～



「ホワイトハッカーに関して」
PwCコンサルティング　宇田川氏講演
参加者：34名

京都スマートシティエキスポ/ハッキングコンテスト
令和2年12 月 12 日（土）、 13 日（日）

「スマートシティ」を題材とし、サイバーセキュリティへの理解・興味を深めることを目的に、ハッキングコンテストをオンラインで開催
登録者数：193名

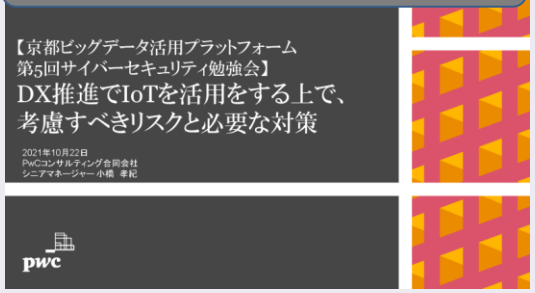
【専門セミナー】サイバーセキュリティセミナー開催実績

PwCコンサルティング社の協力のもと、スマートシティ化を推進する上で必須であるサイバーセキュリティ対策やプライバシー保護の重要性について理解を高める。

第４回（WEB）
～令和３年７月２日（金）～

「DXに関する概要とセキュリティの留意点」
PwCコンサルティング　川上氏講演ほか
参加者：34名

第5回（WEB）
～令和３年10月22日（金）～



「DX推進でIoTを活用する際の考慮すべきリスクと必要な対策及びプライバシーリスクとその対応」
PwCコンサルティング　小橋氏ほか
参加者：21名

京都スマートシティエキスポ連携企画：サイバーセキュリティウィーク
令和3年12月17日（金）、18日（土）、19 日（日）、 20 日（月）

（参考）ハッキングコンテストの問題例 1/2
ハッキングコンテストの問題については以下のような問題がございました。
概要　公開されているWebカメラをハッキングし、解答を導き出す。
概要
通信内容傍受の様子
ハッキングされた監視カメラ
監視カメラ移る問題の解答

DAY1 12月17日	13:00 ～15:00	サイバーセキュリティセミナー	○特別講演 （日本総研　東氏　・　INDUSTRIAL-X　八子氏）
DAY2 12月18日	9:30 ～17:00	ハッキングコンテスト	サイバー攻撃の手法を学習することによりサイバーセキュリティへの理解・知識を深めることを目的としてハッキングコンテストを開催。
DAY3 12月19日	10:00 ～15:00		
DAY4 12月20日	11：00 ～12：00	サイバーセキュリティセミナー	○PwCプレゼンツスペシャルセッション （京都府・PwC・NISC・ITコンソーシアム京都）

スマートシティ、スーパーシティやDX を題材とし、サイバーセキュリティへの理解・興味を深めることを目的とした特別セミナー及びハッキングコンテストをオンラインで開催する。

登録者数：182名

【その他】オンラインインタビュー実績
～スマート時代をリードする企業紹介～

会員同士の交流やマッチング機会の創出を目的に、会員対象のインタビューを実施し、収録動画を京都スマートシティ推進協議会HPで公開し広く周知。（WEB会議システムを活用し、会員による企業PRや質疑応答を実施）

オンラインインタビュー：実績14件

シスコシステムズ

世界的ネットワーキング企業によるスマートシティのまちづくり成功要素について

京なか

ローカルなつながりがビジネスチャンスを生む
地元密着型企業ならではのスマート社会の新しい観光ビジネス

KEY WORD：観光×IT、地域密着型、Koiサービス、コンシェルジュガイドアプリ

スイッチスマイル

ビーコン（Beacon）を使った新たなビジネスモデルと今後の可能性について

KEY WORD：ビーコン、広告情報マーケティングプラットフォーム

PwC

スマートシティの一体どこにビジネスチャンスがあるのか、
これからの社会課題解決のために何を考えなくてはいけないのか

KEY WORD：コレクティブ・インパクト・アプローチ、グローバルネットワーク

特別企画「Champions of Impact 」
～地域に繋げる新しい成長モデルへの挑戦～

会員の中から、特に京都をフィールドにした新たな取り組みをピックアップし、新たなチャレンジに対するスピリットを紹介

日本インターグラフ

ビジネスディベロップメントマネージャ　石川　健（いしかわ　たけし）様

【DX・デジタルツインを進めるヘキサゴンのソリューション】

DTS WEST

ニューノーマル（新常態）におけるICTの可能性

KEY WORD：共創、ICT、SDGs、AIチャットボット

2gether

スマート社会の次世代コミュニケーションサービス

KEY WORD：コミュニケーションアプリ、イスラエル、スタートアップ企業

Anamorphosis Networks

京大発スタートアップ企業による常識の再構築

KEY WORD：OpenPoC、AI Showroom、働き方改革、CPO

ミツフジ

【伝統技術と最先端技術を融合して世界へ挑戦する】

LCNEM

【情報の非対称性を、情報技術で解消する】

KEY WORD：ブロックチェーンハブCOSMOS、ステーブルコイン、情報の非対称性

Quon Technology

【経験豊富なエンジニアによる安心安全なサービスを提供】

KEY WORD：通信・セキュリティ、ソフトウェアの受託開発・自主開発、自動車向け安全アプリ

旭化成

製品利用後のデータ分析からもう一歩先の取組へ

KEY WORD：コロナ対策（3密対策）、京都ベンチャー企業との連携

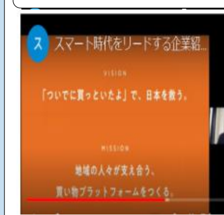
三洋化成

取締役兼専務執行役員　研究部門担当　前田　浩平　様

化学製品会社によるスマートシティ社会への挑戦

KEY WORD：働き方改革、社員意識の改革、服装の自由化

ダブルフロンティア



KEY WORD：コロナ対策（3密対策）、京都ベンチャー企業との連携